

各 位

2017年9月20日 株式会社 オロ

# セイムペイジ・グループ、グループ全体の基幹業務システムとして オロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」を活用

株式会社オロ(東京都目黒区 代表取締役社長 川田 篤、以下オロ)は、グループ企業における統一基幹システムの活用事例として、株式会社セイムペイジ(東京都中央区 代表取締役 栗原 元哉)におけるオロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」(以下 ZAC)の導入事例インタビューを公開いたします。

同社は、セイムペイジ・グループ全体で共通の仕組として ZAC を活用することで、損益管理を誰でも同じレベルでできるよう標準化し、グループ企業間での柔軟な組織運営を実現しています。

#### <インタビュートピックス>

- ・"グループ経営戦略"実現のためのクラウド ERP 活用法
- ・グループ企業全体で ZAC を導入するメリットとその効果とは?

# SAMEPAGE GROUP

We are on the same page

## ■グループ 6 社の統一基幹システムとして ZAC を導入、経営者が思い描く理想の"グループ経営戦略"を実現

セイムペイジ・グループは、1989 年の創業以来、グループ全体で年間 500 件に及ぶイベント、プロモーション・キャンペーンの企画・制作・運営を展開、これらの活動で蓄積したデータやノウハウを活かした顧客のマーケティング活動支援を行っています。同社では事業領域毎に子会社を設立しホールディングス化することで、競争力の高いより専門特化したサービスの提供を可能にしています。ホールディングス化のデメリットとしてグループ間でのコミュニケーション不足など組織の硬直化が問題になりますが、同社では共通の基幹システムとして ZACを活用し業務や損益管理を標準化することで、固定化しないより柔軟な組織運営を実現しています。

#### ■グループ企業全体で ZAC を導入するメリット

グループ企業内で ZAC 利用することにより、「グループの経営状況の俯瞰」、「キャッシュフローの把握」、「グループ統率力の強化」、「柔軟な組織の構築」といったメリットを得られています。また、創業当初より、案件別コスト管理、利益管理にこだわり、"赤字案件ほぼゼロ"を継続してきた同グループは、ZAC の導入によって、より案件別の損益がわかりやすく"見える化"され、各人の損益意識の共有をスムーズに行うことが可能になりました。これにより、グループ各社間での"バーチャルカンパニー"の組織など、より柔軟な組織運営を実現しています。

ZAC をグループ全体の共通基盤として導入することで、"グループ経営戦略"はどのように実現されているのか。セイムペイジ・グループ様の導入事例インタビューをぜひご覧ください。

## 【ZAC 導入事例インタビュー】

https://www.oro.com/zac/casestudy/case56.html

#### <本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社オロ マーケティンググループ 担当:藤澤 TEL:03-5843-0653/Mail:zac@jp.oro.com

## **Press Release**



## ■ クラウド ERP「ZAC Enterprise」の特長

「ZAC Enterprise」はプロジェクト別・案件別の利益管理を実現するクラウド ERP です。プロジェクト管理・販売管理・購買管理・勤怠管理・経費管理から管理会計・BI ツール・グループウェア機能を有し、業務効率化による生産性の高い利益体質の組織を実現します。2006 年の提供開始以来、400 社以上の導入実績、100,000 ライセンス以上の販売実績を有しております。

#### 特長1 クラウド SaaS 対応の ERP

クラウド・SaaS 型によるサービスの提供により、サーバー等のシステム導入に伴う各種設備投資が不要となります。日々のデータのバックアップやメンテナンスなどの保守・運用はオロのデータセンタで管理されるため、運用にかかる固定費・人件費の削減と、災害など有事の際の対策を実現します。

### 特長2 パラメータ設計の機能優位性

「ZAC Enterprise」はユーザー企業個々の要望に対して、パッケージ内部のパラメータを設定することにより機能適合するため、個別開発を必要とする従来システムに比べ、低コスト・短期間での ERP 導入を実現しています。パラメータはユーザーの要望を反映し日々追加されるため、常に成長・進化を続ける設計となっています。



## 特長3 広告・IT・コンサルティングなどのサービス業に特化

「ZAC Enterprise」は広告業・IT サービス業・ソフトウェア開発業・コンサルティング業などのサービス業に特化しています。プロジェクト管理会計、個別原価計算など、上記業種・業態に必要とされる機能要件・仕様をパラメータとして多数保有しており、サービス業のベストプラクティスを多数搭載した ERP と言えます。

## 主な導入企業(順不同)

株式会社カヤック 株式会社 JAL インフォテック 株式会社クロス・マーケティング 住友林業情報システム株式会社 みらいコンサルティング株式会社 株式会社 INA 新建築研究所 株式会社サニーサイドアップ 株式会社ベクトル 株式会社京急アドエンタープライズ 株式会社 JTB プランニングネットワーク 株式会社アイ・エム・ジェイ 太陽有限責任監査法人

# **Press Release**



## ■ 株式会社オロについて https://www.oro.com/

オロは、創業以来、「より多くの幸せ・喜びを提供する企業」になることを経営理念と定め、事業運営を行っています。その実現のために、「Technology×Creative」をスローガンに最先端の技術分野に挑戦し続け、テクノロジー・オリエンテッド・カンパニー(技術志向の企業)として、企業の内側と外側を強くするソリューションを提供しています。企業の内側を強くするソリューションとは、業務効率化や生産性向上などの経営課題を解決するサービスのことで、クラウド ERP「ZAC Enterprise」の開発を中心に、IT ソリューションを提供しています。企業の外側を強くするソリューションとは、企業が外部に対して行うマーケティング・広報・採用活動等を支援するサービスのことで、デジタルを基軸としたコミュニケーション戦略の立案・実行を中心とするウェブマーケティング、ウェブインテグレーションを提供しています。

#### ■ 会社概要

| 社名 株式会社オロ https://www.oro.com/

設立 1999年1月

| 代表者 | 代表取締役社長 | 川田 | 篤

| 従業員数 単体 196 人 / 連結 320 人 (2017 年 1 月 31 日現在)

事業内容 ビジネスソリューション事業

・クラウド ERP「ZAC Enterprise」( https://www.oro.com/zac/ ) の開発・提供

・クラウド PSA「Reforma PSA」( <a href="https://www.oro.com/reforma-psa/">https://www.oro.com/reforma-psa/</a> )の開発・提供

コミュニケーションデザイン事業 (https://www.oro.com/cd/)

・企業のデジタルマーケティング支援(https://www.oro.com/cd/)

・企業のグローバルコミュニケーション支援(https://www.oro.com/global/)

| 所在地 東京本社 東京都目黒区目黒 3-9-1 目黒須田ビル

西日本支社 大阪府大阪市中央区伏見町 4-4-1 日生伏見町ビル本館 7 階

中部支社 愛知県名古屋市中村区名駅 4-6-23 第三堀内ビル 9 階

北海道支社 北海道札幌市中央区北一条西6-2 損保ジャパン日本興亜札幌ビル4階

┃ 国内子会社 株式会社オロ宮崎 宮崎県宮崎市橘通西 2-4-20 アクア宮崎ビル 3 階

|海外現地法人 中国・台湾 欧楽科技(大連)有限公司

欧楽科技(大連)有限公司 上海分公司 欧楽科技(大連)有限公司 広州分公司

大連奥楽広告有限公司

台灣奧樂股份有限公司

ASEAN ORO Malaysia Sdn. Bhd.

ORO Vietnam Co., Ltd.

ORO (Thailand) Co., Ltd.